

平成 29 年 2 月 22 日  
株式会社日本政策金融公庫  
秋 田 支 店

## コケ栽培で新規就農 ～日本公庫、新規就農者の定着を融資で支援～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）秋田支店農林水産事業は、本日（2月22日）、にかほ市の新規就農者で、コケの栽培を行う高橋 一弘（たかはし かずひろ）さんに、青年等就農資金を融資しましたので、お知らせします。

### <ポイント>

#### ○ 秋田県内で希少なコケ栽培を開始

高橋さんは、にかほ市で塗装業に従事していましたが、休日に鳥海山麓へ山菜取りに出かけた際に美しいコケを見て、「自分でもっときれいに栽培したい」と考え、平成 27 年 5 月に塗装業を退職。自宅敷地内のハウスでコケ栽培を本格的に開始しました。

秋田県内ではコケ栽培は珍しく、栽培技術も確立されていなかったことから、種コケの採取からハウスでの栽培、製品化に至るまでは苦労の連続でした。しかし、県外のコケ栽培者との情報交換や技術指導を受けながら、試行錯誤を繰り返してついにハウス内でのコケ栽培方法を確立しました。

平成 28 年 1 月からは Amazon 等のネット通販モールで販売を開始。高品質かつ手頃な価格設定が功を奏し、個人消費者に好評となりました。品質の良さから造園業者などからの業務用需要も徐々に高まっています。

#### ○ 青年等就農資金で事業拡大を後押し

コケへの需要が高まる一方、大型の受注に対して生産が追い付かない状況となったことから、高橋さんは人員の増強によるコケの増産を計画。

日本公庫は、高橋さんの生産技術の習得状況や、農業経営への意欲の高さなどから、計画達成の見通しが高いことを評価し、人件費や資材費等に充てる資金として、新規就農者向けの青年等就農資金 200 万円を融資しました。

これにより、コケの生産量は年間 1 万枚から 2 万 2 千枚まで増強される予定です。

日本公庫は、県や市町村、地元金融機関などの関係機関と連携しながら、本資金の融資を通じて、就農相談・研修受入や就農後のフォローアップまで、新たに就農される方の育成・定着を支援してまいります。

### 【高橋一弘さんの概要】

住 所：秋田県にかほ市象潟町

生年月日：昭和 56 年 1 月 15 日（36 歳）

連 絡 先：080-1658-3703

事業内容：秋田県内で希少なコケ栽培を開始。これまで確立されていなかったハウス内での栽培方法を独力で確立。Amazon サイトにて「苔りあん」の屋号で販売。新鮮さ及び鮮やかな色に定評がある。

### 【高橋さんのコケ栽培棚】



### 【高橋さんが栽培するコケ】

